

2025年度

ニチイキッズさっぽろ駅北口保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月8日（木）～1月30日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月26日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化して改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	日々の活動や遊びの中で個々の発達、異年齢保育においても月齢や年齢を意識し、保育理念である「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」を基にした保育を行うことができた。
子どもの発達援助	子どもの育ちや興味関心に応じた活動や遊びの提供を行うため、保育計画に捉われず、個々の関わりを深め、適切な援助を考えながら子どもの姿に応じた関わりを心掛けた。
保護者に対する支援	送迎時の関わりや日々の連絡帳、懇談会等でコミュニケーションを図り、職員間での共通理解や連携を深め、子どもの成長を共に喜び合うことにより保護者様とのより良い関係構築に努めた。
保育を支える組織的基盤	スーパーバイザーや支部、エリア内保育士のサポートを受けながら、全職員が力を合わせ安心安全な保育提供に努めた。

総評
子どもたちひとりひとりの育ちと個性に応じた保育と異年齢保育の充実を図るため、全職員で力を合わせ、こまめな連携と情報共有を実践してきた。次年度はクラス保育の充実にも視点を置き、保育所保育指針の基本に返り、年齢ごとの成長をより意識しながら保育を行い、子どもたちが安心安全な保育環境のもと楽しく安定した園生活を過ごすことができるようにしたい。